

(広報資料)

平成26年10月24日
建 設 局
〔担当:みどり政策推進室〕
〔電話: 741-8600〕

平成26年度 京都市都市緑化推進功労者の決定について

京都市では、「緑の基本計画」に基づく、市民・事業者の皆様との協働による緑豊かなまちづくりの一環として、住宅や事業所、公共公益施設等で緑化を推進するなど緑のまちづくりに尽力され、その業績が特に顕著であると認められる民間の団体又は個人を「京都市都市緑化推進功労者」として表彰しています。

この度、平成26年度の京都市都市緑化推進功労者を下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

記

1 平成26年度京都市都市緑化推進功労者: 2名, 4団体 〈敬称略、応募順〉

- ・ 京都市立祥豊小学校及び祥豊自治連合会 (会長: 堀越 昇一郎 氏)
- ・ 京北オーブンガーデン 花いっぱい (代表者: 土田 伸隆 氏)
- ・ 陵ヶ岡学区自治連合会 (会長: 田中 長一 氏)
- ・ 株式会社 京都ガーデンホテル (代表者: 宮川 佳三 氏)
- ・ 井上 方志 氏
- ・ 西田 重男 氏

※ 活動内容については別紙参照

2 選考方法

平成26年6月16日から7月31日まで都市緑化功労者の募集を行い、京都市都市緑化審議会において委員からいただいたご意見を参考に、平成26年度京都市都市緑化推進功労者を選考しました。

3 表彰式

日 時: 平成26年10月30日 (木) 午前10時~ (予定)

場 所: 本庁舎G会議室

出 席 者: (被表彰者)
・ 京都市立祥豊小学校及び祥豊自治連合会
・ 京北オーブンガーデン 花いっぱい
・ 陵ヶ岡学区自治連合会
・ 株式会社 京都ガーデンホテル
・ 井上 方志 氏
・ 西田 重男 氏
(京都市)・山田防災・減災担当局長ほか

内 容: 功労者の活動紹介、表彰、記念撮影ほか

平成26年度 京都市都市緑化推進功労者一覧

氏名・団体名	活動内容	活動写真	
京都市立祥豊小学校 及び祥豊自治連合会	緑化啓発活動 花壇の設置	①敬老ベゴニアプラン 祥豊学区で開催される敬老会に集うお年寄りに祥豊小学校の児童が育てた花鉢をプレゼントし、地域に潤いと安らぎを与える活動を実施されています。 ②花いっぱい運動 祥豊小学校周辺の広場や公園の花壇に、児童が育てた花苗を地域の人々と協働して植え育てることで、常に花と緑のある憩いの場を作られています。 地域に季節感や潤い、安らぎを与えるよう活動を続けておられます。	
京北オープンガーデン 花いっぱい	オープンガーデン 緑化啓発活動	平成19年より、5月初旬から秋ごろまで一般家庭の庭を花で飾り、京北地域内外の見学者に庭を開放されています。 また、来場者には、可能な限りオモテナシの会話や植栽の指導等を実施されています。 平成22年からは「トンネルを抜けるとそこは花降る里だった」をイメージテーマに、京北自治振興会をはじめ、オール京北で取り組まれている「花降る里けいほくプロジェクト」に貢献されています。	
陵ヶ岡学区 自治連合会	花の植栽 育成管理	当該地では平成15年頃から、陵ヶ岡地域女性会により三条通歩道脇の植樹ますに様々な花の植栽を実施されてきました。 平成23年度から、陵ヶ岡学区自治連合会が中心となり地域を挙げて活動されています。地下鉄御陵駅周辺三条通歩道脇の植樹ますには、マツバギクなどの花が植栽され、定期的な水やりや花の見守りが実施されており、三条通が花で潤いのある美しい街並みとなっています。	
株式会社 京都ガーデンホテル	花の植栽 維持管理	緑化やお花の綺麗な御池通りから南へ約50m下った室町通り沿いで、ビジネスホテルを営業されています。 敷地内の限られたスペースや公道に接する場所において緑や花でおもてなしをし、人々に潤いと安らぎを与えることができるよう日々の活動を実施されています。 地域内でも積極的に緑化推進をされています。	
井上 方志 氏 (いのうえ まさし)	花壇の設置 緑化啓発活動	学校統合で閉鎖校になった元成徳中学校の花壇は、雑草が生い茂り放置された状況であったため、草抜きから始められました。種から育てた花苗を季節ごとに植え替えることにより地域の人が親しめる憩いの場所が作られています。 また、育苗した花苗は下京中学校や校区の小学校にもプレゼントして、花の緑化活動を校区に広げられています。	
西田 重男 氏 (にしだ しげお)	街路樹の 維持管理 清掃活動	京都市の緑化推進事業や街路樹サポート(東桜並木保存会、会長)を長期にわたり活動(約41年)を行っておられます。 地域の緑化推進や美化活動に積極的に参加され、地域の方が桜など季節の花が楽しめるよう努めています。	